

令和6年度宮中献穀事業の実施について

宮中献穀とは、毎年11月23日の新嘗祭に、日本全国から宮中へ新穀を献上する行事です。令和6年度は、長崎県を代表して佐世保市から新米を献上いたします。

1. 宮中献穀について

明治25年から始まり、宮中行事である新嘗祭（11月23日）に、日本全国から宮中へ新穀を献上する行事で、長崎県からも毎年新穀が献上されています。米生産地としてのPRをはじめ、小学生等の稲作体験など稲作文化の継承にも寄与しており、地元住民との交流の促進など地域の活性化につながるものと考えられます。

2. 実施市町の選定について

令和6年度は佐世保市で実施されます。

※献穀田予定地：柚木町相当地区

佐世保市の選定は、昭和57年以来42年ぶりです。

（合併前の旧世知原町が平成4年に実施）



3. 主な行事について

令和6年5月 斉田清祓、播種祭

令和6年6月 お田植祭

令和6年8月 青田祭

令和6年10月 抜穂祭

令和6年10月 献穀米清祓、宮中献穀献納式

令和6年11月 県知事、県神社庁への贈呈式



左) お田植祭、右) 抜穂祭

※雲仙市役所提供（令和4年度宮中献穀事業の様子）

4. 令和6年度宮中献穀佐世保市奉賛会について

事業の主体として、1月16日に同会の設立総会が行われました。

・構成メンバー

佐世保市長、佐世保市議会議長、ながさき西海農業協同組合代表理事組合長、

地元・柚木地区の皆さま、長崎県、神社庁など

・事務局

佐世保市役所農政課

5. 運営について

同会につきましては、市民の皆さまや行事にご賛同いただける皆さまからの寄付にて運営をさせていただくこととなっております。今後、町内回覧やホームページなどで周知させていただきますので、ご協力をいただければ幸いです。

SNSも運営します！
ぜひフォローをよろしく
お願いいたします！！



@SASEBO_KYUCHU



お問い合わせ

令和6年度宮中献穀佐世保市奉賛会事務局

（佐世保市 農林水産部 農政課内 担当：齊藤 TEL：0956-24-1111（内線3037））